



あかさき

笑顔につつまれ じっくり学ぶ学校

～「あったか言葉」と「じっくり聞く・考える・書く・話す授業」

赤崎小学校だより
令和6年度 第 5号
令和6年5月31日発行
文責：校長 藪 英彦



※学校ホームページ QR コード

いのちを見つめる日

6月1日は「いのちを見つめる日」です。佐世保市の全ての小中学校で、全校集会が実施され「いのちに」についての校長講話を通して「いのち」について考えます。今年は、6月1日が土曜日のため、本日全校朝会を行い以下のような校長講話を行いました。

6月1日は「いのちを見つめる日」です。佐世保市の小中学校ではみんな
で「いのち」を大切にすることについて考えます。

みなさんは、自分の「いのち」みんなの「いのち」を大切にしていますか。
「いのち」を大切に生活するとはどのように生活することだと思いますか。
今日は2つの言葉で「いのち」について考えようと思います。それは、今年
の赤崎小学校スローガンにある「笑顔」と「じっくり」です。

みなさんは「笑顔」で生活していますか。みなさんの周りにいる家族、友達、
先生、地域の方は「笑顔」で生活していますか。みんなが「笑顔」で生活する
にはどうすればいいでしょうか。「じっくり」考えてみてください。

※1分間、子どもたちに考える時間をあたえ、数人に発表してもらいました。
(子どもの意見)

- ・わたしは、決まりを守って生活します。
 - ・ぼくは、けがをしている友達がいたら、助けます。
- 「じっくり」考えてくれてありがとう。

校長先生が考えた、みんなが笑顔で生活するために大切なことを5つ話します。

- ① あいさつをだれにでも笑顔でできる。
- ② ありがとう、ごめんなさいをきちんと言える。
- ③ あったか言葉をつかって、みんなをあったかい気持ちにできる。
- ④ 家族や先生、地域の方の話をじっくり聞いて、守ることができる。
- ⑤ きまりを守って生活することができる。

いくつできましたか。校長先生は4つです。時々ですが、みなさんがきまりを守らなかった時に、
きびしい言葉で注意してしまうことがあるからです。そんな時は、わけを話して「ごめんなさい」
を言って、「あったか言葉」で話すようにしています。みなさんも、家族や先生、地域の方がきびし
い言葉で注意されないように、話をじっくり聞いてきまりを守って生活してください。

6月は「いのちかがやく強調月間」です。授業参観では道徳授業で「いのち」について考えます。
5日(水)は赤崎っ子守ろう隊の方に「ありがとう」を伝える会、14日(金)は美しい曲を聞いて、
みんなが笑顔でつまれるよう地域の方がコミュニティスクールコンサートを計画してくださ
っています。

6月は「笑顔」「じっくり」を合言葉に、「いのち」について考える1カ月にしていきましょう。
みんなで「笑顔につつまれ じっくり学ぶ学校」を創っていきましょう。



運動会あたたかい応援・ご協力ありがとうございました

5月26日（日）たくさんの保護者、地域の方に見守られ晴天の下、運動会を開催しました。元気いっぱい走る、踊る、子どもたちへのあたたかい応援、ありがとうございました。

また、早朝からのテント設営等の会場設営、運動会終了後の片づけへのご協力もありがとうございました。保護者に加えて、来賓の皆様にも椅子・机の撤去にご協力いただきました。深く感謝申し上げます。おかげさまで、笑顔につつまれたすばらしい運動会となりました。



書写の学習、今年もよろしく願いいたします

赤崎小学校では5、6年生の書写の授業に、ゲストティーチャーとして地域で書道教室をされている山本先生が、各学級年間8回程度、指導に協力していただいています。

山本先生の指導は今年で10年目となります。本当にありがとうございます。子どもたちは山本先生との授業を毎年とても楽しみにしています。今年も5月29日（水）30日（木）に、1回目の6年生の授業に来てくださいました。今年もよろしく願いいたします。来週は5年生です。

